

# Well Active Community 共創コンソーシアム

# Kick Off Symposium

## [ゼロ次予防戦略によるWell Active Communityの デザイン・評価技術の創出と社会実装]

2018/12/4(火) 14:00~17:00 AP新稿 4F DEルーム

#### **14:00~15:30**

千葉大学長 徳久 剛史 開会挨拶

2. 来賓挨拶 文部科学省 科学技術・学術政策局

> 産業連携・地域支援課 大学技術移転推進室長 村瀬 剛太 科学技術振興機構 イノベーション拠点推進部長 野口 義博

3. プロジェクト説明 千葉大学予防医学センター 森 千里 教授(研究統括)・花里 真道 准教授

4. 研究課題説明

キーテクノロジー1[エビデンスベースドな空間デザイン・設計手法]

研究課題 1 [健康コミュニティ・健康オフィスのデザイン手法の開発と実践] 花里 真道 准教授 研究課題2「次世代に向けた健康住宅の開発(健康維持・増進を目指した室内環境の創造) ] 鈴木 規道 特任准教授 キーテクノロジー2[地域・空間連動型ウェルネスプログラム]

研究課題3[地域・空間連動型ウェルネスプログラムの開発とデザイン] 上野 武 教授 研究課題4[身体・行動データの取得と活用による新事業創出のためのスキーム開発] 花里 真道 准教授 キーテクノロジー3[地域環境・空間デザイン評価シミュレータの開発]

研究課題 5 [異種混合学習解析による高齢者の健康と地域環境の分析ツールの開発] 近藤 克則 教授

#### **15:50~17:00**

5. 参画企業の期待とオープンイノベーションの可能性

ファシリテーター 千葉大学予防医学センター 森 千里 教授(研究統括)•花里 真道 准教授

千葉大学予防医学センター 森 千里 教授(研究統括) 6. 総括

7. 閉会挨拶 千葉大学理事 (研究担当) 関実













## 会場詳細





所在地 · 電話番号

#### $\overline{7}$ 105-0004

東京都港区新橋 1-12-9 A-PLACE 新橋駅前 4F DE ルーム

Tel: 03-3571-4109 Fax: 03-3572-3109

\*近隣に「A-PLACE 新橋」というビルがございますので、お間違えになりませんよう ご注意ください。



#### ニュースリリース

平成30年9月25日 国立大学法人千葉大学 株式会社竹中工務店 株式会社富士通ゼネラル研究所 リソル生命の森株式会社 イオン株式会社 日本電気株式会社

### 暮らしているだけで健康で活動的になる空間・地域の実現へ 産学共同プロジェクトを開始

#### 産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム(OPERA)に採択!

国立大学法人千葉大学(学長:徳久 剛史)は、株式会社竹中工務店、積水ハウス株式会社、株式会社富士通ゼネラル研究所、リソル生命の森株式会社、イオン株式会社、日本電気株式会社と共に、市場の開拓を成しうる新たな価値として、暮らしているだけで健康・活動的になる住空間・コミュニティをハード・ソフト両面から提案するプロジェクトをスタートします。本事業は科学技術振興機構(JST)が公募する産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム(OPERA)「共創プラットフォーム育成型」に採択されました。

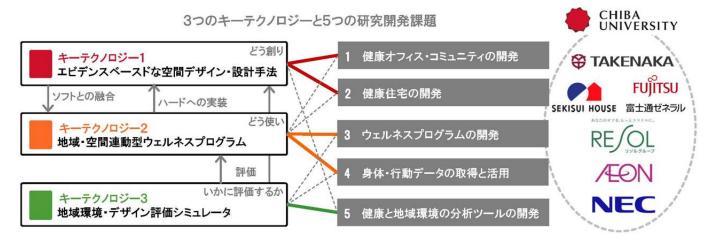
#### 【プロジェクト詳細】

研究開発課題名:

#### ゼロ次予防戦略による Well Active Community(WACo)のデザイン・評価技術の創出と社会実装

「ゼロ次予防」とは、本人が意識的努力(運動や健康食など)を行う「一次予防」の概念に対し、本人が意識的努力をせずとも暮らしているだけで健康へと導く社会的環境を指し、WHO(世界保健機関)によって提唱された新たな概念です。本プロジェクトでは産学共創コンソーシアムにおいて「エビデンスベースドな空間デザイン・設計手法」「地域・空間連動型ウェルネスプログラム」「地域環境・デザインの評価シミュレータ」からなるキーテクノロジーを確立し、相互に活用し社会実装することで、健康(Well)で活動的(Active)な空間・地域(Community)を実現する「Well Active Community: WACo」の創出を達成します。

プロジェクトの成果により、開発された革新的な基盤技術によってデザイン・建設される「WACo」 そのもののみならず、「WACo」に連なる新たな基幹産業の創出、これら一連の社会実装を担うイノベーション人材の育成拠点をも生み出すことが期待されます。



#### 【プロジェクトに関する資料】

URL: http://www.chiba-u.ac.jp/general/publicity/press/files/2018/201809250PERA

【本件に関するお問い合わせ先】

(千葉大学) 研究推進部産学連携課 加藤 洋介

Tel: 043-290-3605 Fax: 043-290-3519 E-mail: beg3605@office.chiba-u.jp

#### 研究成果展開事業

#### 産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム OPERA

Program on Open Innovation Platform with Enterprises, Research Institute and Academia

平成30年度 共創プラットフォーム育成型

## ゼロ次予防戦略に基づく

健康で

活動的な

# Well Active Community (WACo) の デザインと構築技術の創出



## 概要

提案の背景

健康長寿社会の実現

拡大するヘルスケア産業(参考資料1)

健康住空間・まちづくりの高まり(参考資料2)

現状の問題

設計が医学的エビデンスに 基づいていない(経験優位)

⇒キーテクノロジー1

*どう創り* ソフトの欠落 *どう使い* (ハード優位)

⇒キーテクノロジー2

事後評価が不十分

いかに評価 するか

⇒キーテクノロジー3

<u>キーテクノロジー</u> の特定 \*ーテクノロジー1 エビデンスベースドな 空間デザイン・設計手法 ハードと ソフトの融合 建物に実装

\*+-<u>テクノロジー2</u> 地域・空間連動型 ウェルネスプログラム

評価

デザインの改善

キーテクノロジー3 地域環境・デザイン評価 シミュレータ プログラムの改善

新たな価値

暮らしているだけで健康・活動的になる 住空間・コミュニティの創出 → 心身の健康・Well-being

空間づくり× 予防医学 ハード・ソフト・評価手法 国内外の大学・自治体と連携

学問的挑戦性と産業的革新性を併せ持つ異分野融合の研究領域

## WACo 共創コンソーシアム

共創会議

オールメンバー・情報共有

学長

学術研究推進機構

共創協議会 •研究進捗管理

研究戦略部門

知財戦略部門

人材育成部門

開発課題4 WG

建築計画学

建築設計学

公衆衛生学

予防医学

知財運営委員会

技術・システム 革新シナリオ

キーテクノロジー1

エビデンスベースドな 空間デザイン・設計手法

プロジェクト

管理·評価

キーテクノロジー2

地域•空間連動型 ウェルネスプログラム

8名

地域環境・デザイン評価 シミュレータ

シナリオ・社会価値 検討 WG

社会学 経済学 建築計画学

5名

開発課題1 WG 建築計画学

都市計画学 公衆衛生学 予防医学 地方創生

12名

開発課題2 WG

建築計画学 環境工学 公衆衛生学 理学 内科学

15名

開発課題3 WG

建築計画学 都市計画学 園芸学 ラント、スケープ。学 公衆衛生学 予防医学 10名

開発課題5 WG

公衆衛生学 予防医学 体育学 建築計画学

9名

**TAKENAKA** 

**SEKISUI HOUSE** 

**FUĬĬTSU** 

富士通ゼネラル

RE/OL

**FON** 

NEC

未来洞察WS ニーズ収集

共創シンポジウム

成果発表・プロモーション

学内チャンネルで企業を発掘

産業連携研究推進ステーション

コンソーシアム外企業の参加を促進する方策

## 健康空間・まちづくりの千葉大学の取り組み

2007



・ケミレスタウン・プロジェクト:

可能な限り有害物質を削減し、シック ハウス症候群を予防する住空間を研 究開発するプロジェクト。2007年より 開始し、共同研究コンソーシアムを組 織し、総計28社と共同研究。研究成果 は各社の住宅・商品を通して社会実 装された。

2015

2016

2017

• 積水ハウス 共同研究

• 健やか住環境創造のた めの広義シックハウス症 候群対策 寄附研究部門

• 竹中工務店 共同研究

• 竹中工務店 健康空間• まちづくり寄附研究部門

クマヒラ 共同研究

• 三井不動産 共同研究

• イオンモール 共同研究

•リソルホールディン グス共同研究

• 船橋市受託研究「メ ディカルタウン構想」



健康への気づきを促す空 間デザイン・プログラム



柏の葉ウォーカブルデザイ ンガイドライン



船橋市メディカルタウン 構相



大学連携型CCRC

2018

OPERA採択により、 さらに強力に推進!!